



H24. 2. 3. No1295  
 静岡県漁業協同組合連合会  
 ☎054-254-6011 Fax054-253-9343  
 編集・発行＝指導部漁業振興課  
 URL:http://www.jf-net.ne.jp/sogyoren/

### 1. 指導漁業士3名 青年漁業士2名が、認定される —平成23年度 県漁業士認定式—

静岡県では、1月19日 県庁において、県知事や水産業団体関係者の代表者が出席して、平成23年度県漁業士認定式が執り行われました。これは漁業者として意欲の高揚と資質の向上を図るため、漁業に関する知識や技術を習得し、本県漁業の中核者となりえる青年を県青年漁業士（23歳以上40歳未満）に、また、現に優良な漁業経営の育成に指導的な役割を果たしている者を県指導漁業士（40歳以上65歳未満）として県が認定するものです。

認定式では、川勝県知事から激励の言葉が、本会会長から本県漁業の発展に向けた活躍を期待する旨のエールが送られました。23年度の認定漁業士は以下のとおりです。

▽指導漁業士（3人） 中野 健 氏（浜名漁協 / カキ養殖、採貝、袋網漁業）大澤達浩氏（御前崎漁協 / 一本釣、刺網漁業）大沼健一 氏（内浦漁協 / まき網、海面養殖漁業）

▽青年漁業士（2人） 鈴木友宏 氏（御前崎漁協 / しらす船曳網漁業）小池秀幸（沼津我入道漁協 / 一本釣漁業）

なお、23年度を含めた漁業士有資格者数は、指導漁業士84名、青年漁業士21名です。

### 2. 静岡県天然トラフグサミットを開催 —とらふぐのブランド化に向け—

本会では、1月24日静岡市内において県副知事をはじめ各界の代表者に参集していただき、とらふぐのブランド化に向け貴重な意見や助言を得るため「静岡県天然トラフグサミット」を開催しました。全国の天然とらふぐの約6割は、遠州灘から熊野灘にかけて水揚げされており、福（フ）を呼び寄せる地産地消の旗の下、天然とらふぐを静岡県の名物の切り札とすることを目指し、今後、産地漁協等と協力して資源管理に努めながら、静岡とらふぐ有限責任事業組合における加工・販売事業の活発化やインターネット通販を通じ「みがきとらふぐ」等の加工品の販路拡大、安定供給を図っていくこととしています。

### 3. 漁業用燃油にかかる税制改正 軽油引取税の免税措置3年延長

政府は、12月10日臨時閣議で平成24年度税制改正大綱を決定し、これにより、漁業経営に与える影響が極めて大きい漁船用軽油にかかる軽油引取税の免税措置及び農林漁業用A重油にかかる石油石炭税の免税・還付措置の期限が延長され、温暖化対策のために新たに課せられる税を含め、漁業者の負担は当面回避されることとなりました。

これら特例措置の期限切れに対しては、本会の通常総会での特別決議を皮切りに、本県選出国會議員へ要請する一方、県知事、県議会水産議員への要請や県議会並びに市町議会における国に対する意見書の提出を要請し、10月には県漁業代表者集会を開催して免税措置等の恒久化を求めるなど、県下漁協系統をあげて、要請活動を実施して参りました。

免税措置等の恒久化とはいかず期限付きの延長となりましたが、大綱では、国民生活等への影響等も勘案しつつ、引き続き検討するとして将来の延長について前向きな記述が織り込

安全・安心な水産物供給と活力ある漁業づくりに努めよう

## 自立漁協の構築に向け合併・事業統合を進めよう

まれ、期限後も延長されることで結果として恒久的な措置となるよう期待されます。

＜漁業用燃油にかかる免税措置等の税制改正＞

①農林漁業者等の軽油引取税の課税免除の特例措置・・・3年延長

②農林漁業用A重油に対する課税の免税・還付措置の特例（石油石炭税）・・・2年延長

③石油石炭税の上乗せ税率についての農林漁業用A重油及び農林漁業用軽油の免税・還付措置（石油石炭税）・・・石油石炭税の上乗せ税率の導入と併せて農林漁業用A重油及び農林漁業用軽油の免税・還付措置を設定

### 4. 平成23年度 安全指導講習会 開催のお知らせ —県遊漁船業協会—

県遊漁船業協会（会長：佐藤泰一伊豆漁協組合長）では、遊漁船の適正な運営を確保するため、安全操業に関する知識の習得を図り、海難事故の未然防止と利用者の安全確保に努めることを目的として「平成23年度安全指導講習会」を下記のとおり県下7会場において開催します。詳しい問合せ先は、県遊漁船業協会 ☎ 054-272-7730 まで

▽講習内容（ ）内は講師 ①海難事故防止等について（県水産資源課） ②遊漁船の海上における賠償責任について（県漁船保険組合） ただし、会場により講習内容等の変更があります。なお、各会場とも13時半から受付開始となります。

▽講習日程 ※対象地区以外での受講も可能です。

| 日 時          | 会 場        | 対象地区       |
|--------------|------------|------------|
| 2月6日(月) 14時  | 清水テルサ6階研修室 | 静岡・清水・富士地区 |
| 2月8日(水) 14時  | 焼津漁協会議室    | 志太地区       |
| 2月10日(金) 14時 | 土肥総合会館     | 戸田・西伊豆地区   |
| 2月14日(火) 14時 | 伊豆漁協・本所会議室 | 賀茂地区       |
| 2月17日(金) 14時 | いとう漁協会議室   | 熱海・伊東地区    |
| 2月21日(火) 14時 | 浜名漁協会議室    | 西部・磐田地区    |
| 2月29日(水) 14時 | 静浦漁協漁民研修施設 | 沼津地区       |

なお、由比港漁協・榛原地区は、サバイバル訓練と合同で既に開催済みです。

### 5. 第52回水産加工技術セミナーのお知らせ

県では、新技術の開発・導入による新製品の開発、消費者志向に基づく品質の高度化・安全性の確保、未利用資源の有効活用などを推進するため、水産加工技術セミナーを下記のとおり開催しますのでご案内します。

▽開催日時：平成24年2月8日（水）13時～16時 ▽開催場所：県水産技術研究所 ▽講演1「通電（ジュール）加熱の仕組みと実例」講師：（独）水産大学校 食品科学科 特任教授 福田裕氏 講演2「鰹節製造における煮熟工程への通電加熱法導入の可能性」講師：水産技術研究所 開発加工科 科長 高木毅氏 ▽定員80名

▽申込み・問い合わせ：県水産技術研究所 開発加工科 ☎ 054-627-1818

漁協系統事業の全利用運動を進め組織の強化を図ろう